

## 第1回盛岡カーリングクラブチャンピオンズリーグ要項

- 1 大会名 第1回盛岡カーリングクラブチャンピオンズリーグ
- 2 主催 盛岡カーリングクラブ
- 3 主管 盛岡カーリング協会
- 4 共催 盛岡市
- 5 会場 みちのくコカコーラボトリングリンク(盛岡市アイスリンク)
- 6 開催期間 2019年2月3日(日)、11日(月・祝)(予定)  
※5チーム以上参加の場合は2週連続の開催となります。
- 7 募集チーム数 最大8チーム
- 8 チーム構成
  - ・チームは男子のみ、女子のみ(混合は不可)とし、構成員は全て盛岡カーリングクラブの会員であることを要する。
  - ・登録選手数は、3名以上6名以内(1試合当たり出場可能人数は5名を上限とする)
- 9 参加費 1チーム18,000円前後(予定)  
※用具のレンタル料は含まない(利用者が各自アイスリンクへ支払うこと)。
- 10 競技方法等
  - ① 日本カーリング協会競技規則及び本大会競技規則による。  
5ロックルール(フリーガードゾーンルールが先攻セカンド1投目まで)を適用する。
  - ② 試合方式は参加チーム数により定める。
  - ③ エンド数は6エンドとする(タイマー75分流しっぱなしとし、0になった時点のエンドで終了とする)。同点時は引き分けとする。
  - ④ 先練・後練及びハンドルの色はコイントス等で決めること。
  - ⑤ 各チームに4分間の試合前練習の時間を与える。終了後1投のLSDを行う。LSDの数字の低いチームが先攻後攻の選択権を有する。LSDの数値が同じ場合(両チームともハウスに入らなかった場合を含む)はコイントス等で先攻後攻を決めること(ハウスに入らなかった場合の数字は185.4cmとする)。  
LSD責任投球回数は1投を責任投球回数とする(試合数により、投球しない者がいてもよいが、0投や2投など偏りがでないようにすること)。
  - ⑥ セルフジャッジとするが、時間の使い過ぎ、アイスダメージ等その他の警告等が出ないように両チーム協力してスムーズな進行を心がけること。
  - ⑦ 相手スキップに報告することで、次のエンドより選手の交替及び投球順を変更できる。一度試合を退いた選手は、当該試合に再び出場することは出来ない。
  - ⑧ 試合結果については、所定の記録票に記入し、両チームのスキップが確認・署名すること。試合結果は勝利チームが責任を持って大会事務局へ報告すること。
  - ⑨ 競技方法及び対戦カードは大会事務局に一任とする。
  - ⑩ 予選順位の設定は勝ち点制で行う。勝ち点の内容については以下のとおりとする。

勝ち	5点	引き分け	2点	負け	0点
----	----	------	----	----	----

    - ・勝ち点数が並んだ場合は、以下のとおりとする。
      - a 当該チーム間の直接対決結果
      - b 三つ巴等で直接対決では決着がつかない場合、予選LSDの合計値。
      - c bでも決着がつかない場合は、代表者2名(回数は別々)のDSCの合計値(DSCは2人以上いることを必要とする)。
  - ⑪ 協議事項が発生した場合などは大会事務局に一任とする。
- 11 その他
  - ・順位については男女混合とする。
  - ・優勝チームには館山杯を授与する。また、3位以上を表彰する。
  - ・セルフジャッジとするため、試合中に審判等は配置しない。計測等は当事者間で行うこと。審判資格保有者がいる場合は、資格保有者が優先的に行うこと。
- 12 盛岡アイスリンクメモリアルカップの出場権等について

- ・盛岡市アイスリンクメモリアルカップは World Curling Tour (WCT) のポイントが得られる大会である。そのため盛岡市アイスリンクメモリアルカップ出場については、WCT登録チームを優先する。WCT への登録方法について不明な点がある場合には、大会事務局に問い合わせること。
- ・盛岡カーリングクラブで所有している枠として、男女それぞれ上位 2 チームに出場権を与える。
- ・盛岡アイスリンクメモリアルカップに出場する場合は、本大会に出場登録した 6 名のうち 2 名以上のメンバー変更は認められない。

### 13 World Curling Tour Japan について

- ・北米中心の WCT とヨーロッパ中心のチャンピオンズツアー (CCT) が統合された。また、ポイント制度 (WCT スコアリングシステム=Order of Merit) も統合され、世界 250 以上の試合結果を元にした、ワールドワイドなランキングシステムの運用が開始された。2018 年 8 月、世界カーリング連盟が、WCT ランキングシステムを採用し、従来のグランドスラム、WCT、WCT-D は、チャンピオンズシリーズ、グランドスラム、マスターシリーズ、チャレンジャーシリーズと名称変更されることとなった。
- ・これに伴い、アジア・パシフィック地域を統括する WCT Japan が組織化され、盛岡市アイスリンクメモリアルカップもその一翼を担うこととなった。
- ・盛岡市アイスリンクメモリアルカップは旧 Asia Pacific Curling Tour (WCT-D) の大会であったが、上記により、WCT チャレンジャーシリーズとして開催する。
- ・世界カーリング連盟が WCT ランキングを採用したことにより、強豪チームが今後盛岡市アイスリンクメモリアルカップに参加してくることが期待され、盛岡地域の競技力向上に寄与すると考えられる。

### 14 申込締切

平成31年1月9日（水） 20:00までに申し込み願います。